



## 学校を彩る掲示物について

各学級の教室背面には、児童一人一人の絵や習字の作品、行事の感想などが学級担任によって貼り出されており、教室を彩っていますが、そのほかに、学校の廊下や階段の踊り場の壁には掲示板が設置されており、児童の作品や学校の取組みなどを紹介した各種の掲示物が貼り出されています。

「環境は人をつくる」と言われるように児童の人間形成を図るうえで、教室や校内の掲示物はとても重要な役割を果たしています。清潔で気持ちよく、安全で落ち着きや安心のある空間をつくるのが大切です。また、友だちの作品から学んだり、掲示されている自分の作品を見て自信を持ったりすることもあります。今年はコロナ禍で地区の文化祭も中止になり、子どもたちの作品を保護者の皆様にご覧いただく機会がほとんどありませんでした。2学期の懇談会で学校を訪れるときには、ぜひ校内の掲示物にも注目していただければ幸いです。



### 温かい気持ちが広がる“心の玉手箱”

玉手箱と聞くと浦島太郎を思い出します。浦島太郎が玉手箱を開くと白い煙が広がりましたが、児童会が職員室前に設置した心の玉手箱を開くと、子どもたちの温かい気持ちが広がります。箱の中には、友だちの良い行動や、友だちへのお礼などを書いたメッセージカードが入っており、掲示されたものを読んでいると寒さを忘れてしまいます。



### 楽しかったクリスマス会



12月16日(水)は1・3・6年生、12月18日(金)は2・4・5年生と分散して、なかよし委員会によるクリスマス会が昼休みに体育館で開催されました。

立候補した児童によるかくし芸の披露では、その生き生きとした姿を見て驚き、楽しませてもらいました。その後、全員で〇×クイズを楽しみ、最後にサンタクロースの登場で盛り上がりは最高潮へ。サンタさんから、柞田小学校の子どもたち全員にプレゼントをいただきました。



かくし芸大会

〇×クイズ

サンタクロース登場

### 3学期の授業参観について (お知らせ)

今年度当初の年間計画では3学期の授業参観を1月28日(木)に実施する予定でしたが、**2月25日(木)**に変更して実施します。

年末年始の人の移動によって、新型コロナウイルスの第3波が収束していない可能性があることや、1年で最も寒い時期であり、インフルエンザ等他の感染症の流行も想定されることが主な理由です。

また、2月下旬は1年のまとめの時期。その頃の子どもを見ていただいた方が、4月当初と比べて子どもの成長がよく分かっていただけると考えました。何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

いよいよ2学期が、また2020年が終わろうとしています。ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援のおかげと教職員一同感謝しています。ありがとうございました。良いお年をお迎えください。